

■開催趣旨

もし災害がおこって避難生活を強いられたとき、地域の人と協力し、限られたモノや道具を工夫しながら、とりあえずの生活を送るためスキルやマインドを養うキャンプの実施

■期日

2017年7月15日(土) 13:30~18:00 (4時間30分)

■会場

川辺郡猪名川町 尼崎市立青少年いこいの家

■参加者

83名 (子ども57名、高校生リーダー12名、子ども会育成者7名、事務局4名、青年リーダー3名)

■概要

身近な食材をつかって、みんなで協力して調理、食事をするを通じ、もしもの避難生活を送るための知恵と工夫を身につけた。

■実施スケジュール

時間	内容
13:30	お話し「災害に備えるって?!」
14:00	オリエンテーション&アイスブレイキング
14:30	防災キャンプ ・災害の時に役立つ技を見てみる時間 ・災害の時に役立つ技をみかく時間 ・みんなで“災害のりきりごはん”をいただく時間 ・活動をふりかえりわかちあう時間 ・後片付け
18:00	あいさつ 猪名川町子ども会連絡協議会副会長

■プログラム運営チーム

講師(語り部) 猪名川町子ども会連絡協議会 太田はるよ
 スタッフ・記録 子ども会防災リーダー 3名

■会場の様子



受付



語り部



災害時に役立つ技を見る



災害時に役立つ技をみかく

■防災キャンプに参加した子どもたちの感想

- ・ 槇に火をつけるのは、見てみると簡単そうだったけど、やってみると難しかった
- ・ 火も使えない、水も使えないとなると大変だ!
- ・ 簡単に炊けるご飯の袋があることを初めて知った